保育士
インタビュー

秋山　恭子

入職16年目
（草花保育園）

東京保育専門学校
2006年卒業

子育てがしやすい環境です

草花保育園では子育てに周りの理解があって助かります。子どもが体調を崩した時にも子どものそばにいられるように子の看護休暇制度などの体制を整えてくれているので助かっています。有給の取得がしやすく、有給とは別に給付される夏期休暇があり、家族との時間もしっかり取れています。保育の仕事は体力を使いますし、命を預かるので気も張ります。家に帰ってからあまり家事をこなせない日もありますが、職場の皆さんや家族の助けがあるおかげで子育てと仕事の両立ができているかなと思います。

職員間は笑いが絶えないほどの仲の良さ

もちろん仕事中は集中して仕事をしていますが、休憩中などは先輩・後輩関係なく常に笑いが絶えないほど職員同士の仲がいいです。
20代の職員から悩み相談を受けることもあります。
私が草花保育園で保育士を始めたばかりの頃、悩み落ち込んだ時期がありました。そんな私に、当時の先輩はとても優しく気遣いながら、私のいいところや直した方がいいところをきちんと教えて下さいました。その時のことが強く胸に残っており、今も尊敬する先輩です。その経験をきっかけに、自分自身がいい保育士になり、もし後輩が似たような場面に遭遇していたら、同じように支えてあげることで少しでも恩返しが出来たらと思っています。